

## クラブ紹介

### アメリカン フットボール部

皆さん、アメリカンフットボールを御存知ですか。テレビでちらりと見たことはあるでしょうが、ルールを知っている人は少ないと思います。アメリカでは大変人気の高いスポーツで、日本でも最近注目されてきています。

アメリカンフットボールは、見ての通り体と体のぶつかり合いですから、人並みはずれた体力を要するのはもちろんのこと、それと同様に判断力、考察力も必要とされます。何故ならば、無数にあるプレーのフォーメーションを、攻撃側はその場その場の状況に応じて、瞬時に組み立て、また守備側は敵の行動を読んで対応しなければならぬからです。言わば、体力・頭脳を共用しなければならないファイナルスポーツなのです。

また、アメリカンフットボールのプレーは、一人一人が分業された役割をきちんと果たしてこそ成立するため、自分に合ったポジションについて、その能力を最大限に発揮できるのです。

私達は、最初は皆、初心者でしたが、OBや先輩方のアドバイスを熱心に聞き、メンバー一人一人をライバルと思い、常にチーム全体の力の向上に向けて練習してきました。そのおかげで昨年は東海リーグで悲願の二部優勝を果たし、入替戦まで進出することができました。傷しくも一部昇格には至らなかったものの、この事は無駄にはせず、今までの一部昇格の目標よりも更に先をいった、一部で成績を残せるチーム作りをめざしてがんばろうと思っています。

しかし、我がクラブの今の最大の悩みは、部員数が少ないことにあります。ですから、皆さんにアメリカンフットボールの楽しさを知ってもらい、新入生にたくさん入部してもらいたいです。4月からは春期リーグが始まります。アメフトに興味のある方はもちろん、全く知らない方も一度大学グラウンドへ足をお運び下さい。



### ボクシング部



名古屋学院大学ボクシング部は、今年で31周年という伝統と実績のあるクラブです。部員は現在15名と決して多い人数ではありませんが、毎日声を掛け合い練習に励んでいます。その結果として、今年の春に行われました中部学生ボクシング選手権大会では2連覇を達成しました。そして現在は、次の秋の大会にも総合優勝できるように努力しています。

ボクシングというスポーツの批判の中に、命にかかわるくらい危険であるという声があります。しかし、私たちのやっているアマチュアボクシングはそのようなことはありません。健康と人間形成を目的とするスポーツなのです。プロボクシングと比較するならば、攻撃よりは防衛、



パンチよりもテクニック、むきだしの闘志よりもフェアなスポーツマンシップが尊重されます。鋭敏な神経と精妙なテクニックを誇り、スピーディで美しい攻防のリズムに恵まれたアマチュアボクシングは、健康と精神力をつちかう最適なスポーツです。でも、プロ・アマを問わず、ボクシングはルールの上でお互いに限りあうということは共通しており、痛みを伴うスポーツです。しかし、人を傷つけ、時には傷つけられることでお互いの痛みを理解し、そのことが人に対してのおもいやりにつながるはず。だから、最近問題となっているいじめや凶悪な犯罪などは、むしろ痛みというものを知らないことよって起こっているケースも多いのではないかと考えています。そういう意味でもボクシングというスポーツを通じて、逆に人間の生き方の一部を解ってもらえる部分があるのではないかと考えています。

大学生活において、ボクシングを通して学ぶことは非常に多く、社会に出た時にはいろいろな面で役に立つでしょう。そのためにもボクシングの発展と向上を願っています。

### JAZZ研究会



JAZZ研究会は設立して6年目になりました。その名の通り様々なJAZZを聴いたり、演奏を行っています。JAZZ研ではひとつのグループが演奏するのではなく、曲に応じてメンバーを編成しています。主にスタンダードジャズを中心として曲も演奏していますが、最近のジャズに关連した音楽もやっています。



昨年音楽練習場が完成して、11月3日～5日に行われた、名学大祭に向けて練習をしてきました。特に大学祭直前は、夜遅くまで練習をし、本音に備えました。当日はOBにも参加していただき、楽しいライブになりました。

大学祭が終わり、これからはもっとあらゆるジャズを演奏したいと考えています。そのため、CDを聴いたり、名古屋のジャズクラブへ行ったりしてジャズに親しみたいと思います。同時に日頃の練習もしっかりやっていくことも大切です。そして更なるJAZZ研の演奏活動をやっていきたいと思っています。昨年はチャペル前でのストリートパフォーマンスがあまりできませんでした。これからはそういったライブ活動も増やし、できれば学外での演奏の機会があればやりたいです。部員は先輩、後輩の枠を超えて楽しくやっています。

ジャズに少しでも興味のある人はどんどん入ってきてほしいです。また今の3年生以下の部員には女性がいません。ジャズという男の音楽という感じがすると思いますが、美しい曲も沢山ありますので、女性でも気軽に入れるサークルを創っていきたくて考えています。みなさんも一度ジャズを聴いて見ませんか。きっと新しい音楽の世界が開けてくると思います。部室を盛り上げてくれる人、大歓迎です。

たくさんの人の入部を待っています。